

【月刊HMレポート : Vol. 209】 2019年2月号

【成果を出す組織を作るマネジメント】シリーズ

このレポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！



エースがいれば成果が出るとは限らない

## 組織内での“サポーター”存在の重要性

◇◆◇ 成果を量産する“人的組み合わせ”とは？ ◇◆◇

### ◆本レポートの内容◆

- |                          |       |
|--------------------------|-------|
| 【1】同じように忙しく働いても“成果”は異なる！ | …… 1頁 |
| 【2】サポーターの不在でエースの生産性が大幅低下 | …… 2頁 |
| 【3】実は“イエスマン”が支えていた成果獲得効率 | …… 3頁 |
| 【4】意図的に行うエースとサポーターの組み合わせ | …… 4頁 |
| 【5】“他者活かし”法とそれが困難な場合の対処法 | …… 5頁 |

スポーツでは、エースやポイントゲッターを“有効に活用して勝つ方法”が、真剣に考えられます。勝つためには“得点”が不可欠だからです。しかし、それは同時に、エースの存在のみならず、エースを“活かす”ためのサポーター的存在の重要性を示唆するものでもあるはずです。

ビジネス組織においても同様に、エースにしたい担当者を支えるサポーターの発掘や育成が、益々重要になって来ていると言えるかも知れません。そんな現実を、ある企業の事例を通じて、ご紹介いたします。



## SPC 労務管理センター jinjiken 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail : [info@jinjiken.co.jp](mailto:info@jinjiken.co.jp)

- SPC 労務管理センター TEL : 052-331-0844 FAX : 052-321-1108
- jinjiken 人事労務管理研究所 TEL : 052-331-0845 FAX : 052-321-1125

SRヒューマン・マネジメント研究会

私どもでは、人材や組織管理に関わる業務を通じて、広く皆様方のマネジメントをご支援いたしております。そうした活動から得た様々な考え方等を、当事者の皆様にご了解を頂いた上で、事例としてご提供しています。